

焼津水産化学工業株式会社と「震災リスク対応型コミットメントライン」の契約を締結

静岡銀行（頭取 中西勝則）では、焼津水産化学工業株式会社と南海トラフ大震災等の大規模地震が発生した場合における円滑な資金調達手段の確保を目的とした「震災リスク対応型コミットメントライン」の契約を締結しますので、その概要をご案内します。

1. 契約の内容について

- | | |
|---------------|---|
| (1) 契約締結日 | 平成26年3月28日（予定） |
| (2) 契約者 | 焼津水産化学工業株式会社（代表取締役社長 山本和広） |
| (3) 貸付人 | 株式会社静岡銀行 |
| (4) バックアップ貸付人 | 株式会社広島銀行 |
| (5) リスクサーベイ企業 | 大手損保会社グループのコンサルティング調査会社 |
| (6) BCPについて | 同社は、BCPの一環として、天然調味料の生産拠点を静岡県掛川市の内陸部高台に移管する新工場の建設をスタートしており、本契約によりさらなるBCPの強化を図る |

【ご参考】焼津水産化学工業株式会社の概要

- | | |
|-------------------|--------------------------|
| ○設 立：昭和34年 | ○事業内容：製造業（調味料、機能食品） |
| ○本 部：静岡市駿河区南町11-1 | ○売上高：15,306百万円（平成25年3月期） |
| ○資本金：3,617百万円 | ○従業員：251名 |

2. 「震災リスク対応型コミットメントライン」について

- コミットメントラインは、金融機関が貸付義務を負う融資形態ですが、大規模地震発生時には、不測の事態も予想されます。本商品は、こうしたリスクをカバーし、より円滑な資金調達を可能にするため、遠隔地の地方銀行等をバックアップ貸付人として設定した震災リスクに対応したコミットメントラインです。
- なお、遠隔地の銀行と協働してバックアップ貸付人を設定するこのスキームは、本邦初の取組みです。
- 専門のノウハウを有した調査会社（リスクサーベイ企業）による財務インパクトを含む震災リスク分析（リスクサーベイ）を行い、当該調査結果を含め与信判断を行います。
- 本商品は、リスクサーベイにより予め震災による影響を把握することができ、また、震災時のファイナンス手法を確保することにより、お客さまのBCPのさらなる強化が可能となります。

